

伊達な旅ガイド

Vol.412

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

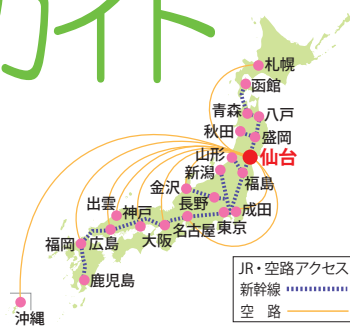


伊達な旅紀行

いいトコ!
みやぎ

毎週月曜日
22:54~23:00
BS-TBSにて大好評放送中

仙台・宮城
観光PRキャラクター
むすび丸



2021年
2月15日
放送

復興の先に 山元編



震災で甚大な被害を受けた山元町。東日本大震災からもうすぐ10年、前を向いて歩んでいる山元町を訪れてみてはいかがでしょうか。

八重垣神社 Tel.0223-36-8611

平安時代から続くこの神社にも、高さ5メートルを超える波が押しよせました。町を見守る神社は、地域の心の拠り所。町の人々の強い希望により2017年に新たな社殿が完成しました。

山元町

山元町震災遺構中浜小学校
Tel.0223-23-1171



震災当時の状況をガイドしてもらうことができます。



この真ん中の部分にも本来ですと下駄箱がありました。その下駄箱が水が流れてきたことによってこちら側まで流れ着いています。

旧中浜小学校 元教務主任 及川 剛さん

「だんだん忘れ去られていくというのが一番怖いと思います。日本は災害の国なので 一人一人が防災に関して強い知識とそれに対応する力を持っていないといけないと思います。その役割のひとつを担うことができればと思い、命を助けられた分の恩返しをここでしたいな考えています」



ガイド
家庭科室があった場所です。ここで見ていただきたいのは、この窓から遠くに見える景色、今は草っ原しか見えませんが、ここには当時およそ200~300の家々が見えていました。



みんなのとしょかん



震災の爪痕が残る中、いち早く作られた施設。震災から2年たった2013年、本や漫画を全国から送ってもらい、誰もがいつでも気兼ねなく入ることができる小さな図書館を作りました。

図書館の横に仲間と集めた震災当時の写真を展示する写真館を作るのが夢と語る、菊池さん。



「僕らが写真を通して皆さんに伝えたいのは、もし万が一なんかの災害が起きた時に、あなた達もこうなるんだよと、その前になんとか逃げてねということなんです」

館長 菊池 慎一郎さん

「震災当日、家の方に戻ってきた時に娘の同級生にばったり会いました。その子がお母さんがお母さんがって、泣きじゃくっていて、その光景がその日じゃなく1週間くらい経ってからも離れませんでした」

